

活動記録

(NO.)

1.講座名	RAC 子どもの水辺安全講座 in 日野川
2.開催日時	2011年7月16日(土)、17日(日)
3.開催場所	環境文化研究所、日野川河川緑地公園付近
4.河川名	一級河川九頭竜川水系日野川(中流域)
5.参加人数	子ども 6名、大人 5名、指導者 5名
6.講座内容	<p>① 水辺で遊ぼう(座学)</p> <p>自己紹介をしながらアイスブレイクをした後、ワル河童のDVDを見ながら10個の危険個所を探し、身近な危険を知った。そして、越前市に長く滞在したコウノトリの目線から、水辺の生き物と命のつながりについて学んだ。</p>  <p>② 水辺の不思議(体験)</p> <p>池・湖・海と川との特徴の違い、流れる水、水圧、水温、川底の石や歩きにくさなどを学ぶ。そして、そこに生きる生き物についても直接観察を行いながら体感する。ライフジャケットの着用方法も正しく学んで川へ出かけます。</p>  <p>③ 自分を守る(体験)</p> <p>水辺で自分自身を守る方法や他人を助ける方法を実践してみる。川流れの楽しみを通じてライフジャケットの浮力を体験し、浮くことの大切さを知る。また、スローロープ体験を通じて、助かる方法と助けられる体験を行う。</p>



④ 水辺から学ぼう(体験)

水辺の楽しみ方として、Eボートを使った約2kmの川下りを実施。川を下りながら出会う生き物や危険箇所。途中、砂礫河原で降り、普段近づけない川の様子を体験する。楽しんだ後は、みんなで協力しながらあと始末。最後はみんなでふりかえりと、今度川に行く時に大切なことを復習して終わった。



⑤ 講座を通じて

今回の講座では、川の危険箇所を親子で学び、川に遊びに行った時の注意と感動をともに味わうことができた。また、生き物の観察で顕微鏡を用いてミクロの世界に入り、ヒレの動きなどまさに驚き、生き物の不思議に感動した。ふりかえりでは私たちは決して川のプロではないことを認識し、次に川に行く時の安全対策についてみんなで振り返った。また、次回、どのように川を楽しむか、ワクワクしながら終了した。

以上。